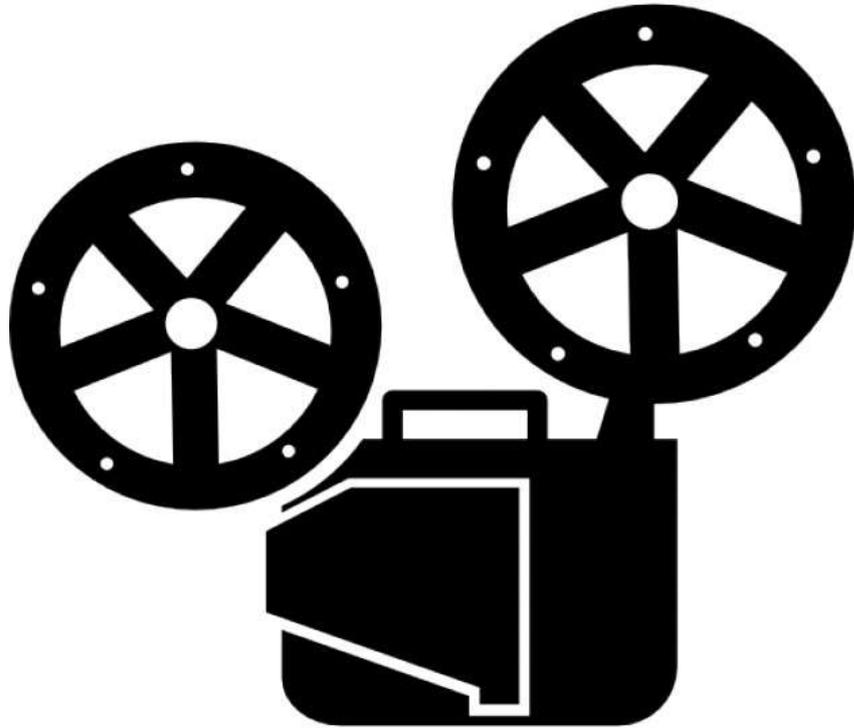


Ikebukuro  
Mirai  
International  
Film Festival

1/29  
(日)

第一回  
映画のみらい、僕らのみらい  
池袋みらい国際映画祭



## 一般審査員募集

無名、しかし熱さを感じる若い人達の映画を見てみませんか！  
映画に詳しくなくても構いません、もちろん詳しい方も歓迎。鑑賞して評価をして下さい！

公 募 作 品：大学、専門学校生や卒業生等が制作した『学校または学生』に関連する映画  
作品上映時間：1月29日（日）午後（詳細は裏面でご確認下さい）  
一般審査員条件：上映作品を3本以上鑑賞し評価(投票)できる方 定員20名（事前申込・先着順）

### 【会場・申込先】

みらい館大明 大明スタジオ（1階多目的スタジオ）  
豊島区池袋3-30-8

☎ 03-3986-7186

✉ [miraikan\\_taimei@yahoo.co.jp](mailto:miraikan_taimei@yahoo.co.jp)

豊島区若者支援事業(主催 豊島区・特定非営利活動法人いけぶくろ大明)



・池袋駅C1番出口より徒歩15分  
・東京メトロ有楽町線要町駅5番出口より徒歩12分

## 池袋みらい国際映画祭とは？

みらい館大明の若者支援活動として、若い映画作家の卵たちを応援することを目的とします。

映画祭に応募された作品を地域の方や専門家が鑑賞して評価し、その感想等を応募者の今後の活動に活かしてもらいます。映画祭応募の条件は、『学校または学生に関連する 90 分以内の作品』のみ。ジャンルは不問。

本映画祭は、決して海外から有名なゲストや作品が参加する、国際色の強い催事ではありません。応募者も運営側も映画の専門学生や若者が構成されています。関わった若者が、将来（みらい）日本から世界に羽ばたいていけるような社会人、映像作家へと成長することを願い命名しました。

## タイムテーブル

12時-12時30分 <b>基調レクチャー</b>	スピーカー：小松崎勝洋さん（映像・映像音楽作家） <b>「映画を通じた若者支援」</b>
12時30分-12時45分 <b>特別上映</b>	<b>みらい館大明日ども映画プロジェクト作品</b> ①「僕の名は」2016年（5分） / ②「赤ずきん VS 人狼」2016年（7分）
13時-18時 <b>公募作品上映</b> 実行委員による一次審査を通過した作品を上映。 地域審査員、一般審査員、特別審査員が評価し各賞を決定。	<p>【13時～】（上映後休憩有）</p> <p>①『<b>TREMBLE</b>』（39分）監督：小林直希（東京大学映画制作スピカ 1895） 空気が振動する、秋の終わり。高校生活も終盤に差し掛かったその季節、ある出来事をきっかけに、高校生達の心は大きく揺れ始める。大切な人だからこそ、言えないことがある。</p> <p>②『<b>スメルズ・ライク・ア・カトリセンコウ</b>』（70分）監督：佐藤晃（眩ム未来） 母校が取り壊される。それを知り久しぶりに集まった小野牧小6年2組の男5人。彼らが教室で目にしたのは亡くなったはずの担任だった。それぞれが先生成仏のため、忘れていた約束をかなえていくが…。</p> <p>【15時～】（上映後休憩有）</p> <p>③『<b>union</b>』（9分）監督：二木頭三（N.works） 夏が終わり、田舎のとある校舎の前に一台の車が停まる。かつてこの学校の生徒であった2人は何を目的に戻ってきたのか？暑くてどこか切ないひと夏の思い出。</p> <p>④『<b>island</b>』（21分）監督：田村凌一 放射能の影響で人がいなくなり、閉校する学校に残った最後の三人。千裕と亮太は幼なじみで、和希は千裕に思いを寄せ、亮太は和希に進学はしないと。三人の気持ちは錯綜し、最後踏み出す一歩はどこへ。</p> <p>⑤『<b>ヴェルニ</b>』（46分）監督：丸山夏奈（映画美学校） 31歳のえりがある朝目覚めると、15年分の記憶を全て失ってしまい自分を16歳だと思ひ込む。最後の記憶は当時の彼氏、祐一郎との駆け落ち前夜。しかし目の前にいるのは冴えないオタクの同級生基由だった。</p> <p>【16時35分～】</p> <p>⑥『<b>桜桃らんでぶー</b>』（41分）監督：高橋良多（ニューシネマワークショップ） 彼氏にフラれて桜アレルギーになった女子大生が「桜桃」をきっかけにある男と出会い、ストーカーされ、幸せを掴む話。後悔と罪悪感を抱えながらも、何かを決断し選択していくことが、幸せを掴むこと。</p> <p>⑦『<b>校庭の轍</b>』（40分）監督：大金康平（アイダロ・4thFILM） 俳優を目指して芸大に入学した玲司は変わった演出家志望・省吾と出会いモノの見方等に影響を受け続ける。卒業後、玲司の俳優への夢は思うように進まない、そんな折、玲司は新宿で働く省吾と再会する。</p>
18時15分-18時45分 <b>表彰式</b>	特別審査員賞/地域審査員・一般審査員賞等の発表

基調レクチャースピーカー **小松崎 勝洋**さん（映像・映像音楽作家）

1942 東京生まれ。

TV 番組制作から短編・長編記録映画制作業界に転身後、数多くの映像作品の演出に携わる。

1989年電子楽器メーカーの映像業界新規参入に際し、編集機器・編集ソフト開発、「編集名人」他を著作・制作。

2003年「ソラリス映像技術研究所」を主宰現在に至る。

jlva 名誉会長、日本美術家連盟会員、一期会準会員

制作過程が作品ともいえる**子ども映画プロジェクト**

子ども映画プロジェクトは、生涯学習施設みらい館大明が子どもモノづくり学校シリーズの一環として開催。

映画専門学生や大学生のインターンが、子ども達をサポートして行う映画制作。子ども達が、企画から台本づくり、出演、カメラ、音響等全てを行い、若者達はそれに並走しながら見守るという形式です。本来は完成した映画よりも制作過程じたいが作品といえるかもしれませんが。今回は、解説付きで最新の2作品を上映します。

## 特別審査員

**杉村重郎**さん（アニメーションプロデューサー）

シグナル・エムディ 取締役

映画「魔女の宅急便」撮影監督

「遊戯王シリーズ」プロデューサー

「こちら葛飾区亀有公園前派出所」プロデューサー

**小中和哉**さん（映画監督）

「ウルトラマンゼアス2 超人大戦・光と影」以降、監督・特技監督

として映画・テレビシリーズ両方でウルトラシリーズに深く関わる。

Amazon プライムビデオより新作「ウルトラマンオーブ

THE ORIGIN SAGA」配信中。

## 地域審査員

みらい館大明や周辺地域で活躍する様々な分野の方に依頼。

## 一般審査員

豊島区の広報誌や文化施設等で告知し広く区民を中心に公募。